



# 県民の森 だより

## 1 2017 月号

発行

宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801

〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅野沢 41

(指定管理者) 特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

入園料：無料

利用時間：4月～10月/9時～16時30分

11月～3月/9時～16時

昨年もお客さまに中央記念館・青少年の森の常設ネイチャークラフトコーナーをご利用頂きました。4月から12月までの間にご利用頂いた人数は、なんと2799名！素晴らしい作品が数多く集っていきました。今年もどんな秀作が生まれるのか、今からとても楽しみです。ぜひご利用下さい！

### 新年のごあいさつ

toridoshi



明けましておめでとうございます。

昨年3月21日にリニューアルオープン以来、県民の森中央記念館、青少年の森へ沢山の方々に足を運んでいただき感謝申し上げます。今年も館内展示等を、また観に来ていただけるよういろいろ趣向を凝らし、皆様方のご来園ご来館を職員一同お待ちしております。

(所長：蜂谷 仁)

### 県民の森をきれいにしよう！ボランティア活動

12月3日、県民の森クリーンアップ作戦が実行されました。宮城県森林インストラクター協会会員のボランティアスタッフと職員総勢29名にて、冷蔵庫やソファなどたくさんのゴミを回収しました。

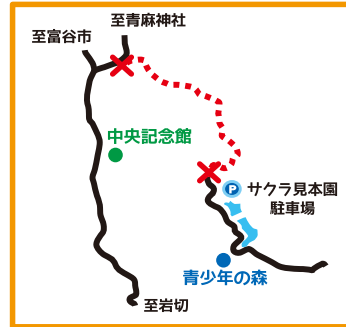


ゴミは減ってきているとはいえ、根絶まではなかなか難しい道のりですが、これからも力を合わせて美しい県民の森を目指して参りましょう！



また、12月15・16日には同じく森林インストラクター協会有志による園内危険木の伐倒作業、20日には県民の森ボランティアによる四季の森梅苑の剪定作業が行われ、普段職員だけでは手が回らない作業のフォローをして頂きました。ご参加頂いたみなさんに感謝です！

### 冬期間道路閉鎖のお知らせ



冬期間中の道路安全確保のため、上記点線箇所が通行止となります。皆様方のご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

### 県民の森名木紹介 vol.26 アカマツ

県民の森の松林は、中央記念館の南側、青少年の森から高森城跡にかけて分布していますが、幹の太さ、高さでひと際目立つのは、高森城跡の西側尾根に散在するものです。中には、直径50cmはありそうな立派な個体もあります。

ただ、この地区も御多分にもれず、松くい被害で年々その数を減らしているのは残念な事です。

ちなみに写真は、城跡登り口西側尾根上の一木で「奇跡の一本松」似？のものとして選んでみました。(工藤)



### 今月のけんみんのもり写真館 スタッフが見つけたしぜんのみとコマ



シモバシラ (シソ科) 霜柱

名前は初冬の頃、氷の張るような冷え込んだ朝、茎の根元に氷の帯ができる。これを“霜柱”に見立てました。

○霜柱のできる仕組み○

外気が氷点下になり、地上部が枯れても、地中はまだ温かく、根は生きています。この植物は水を吸い上げる力が強く、この時期、まだ水を吸い上げています。茎の導管を上ってきた水は、茎の途中などからしみだし、これが外気にふれて凍り始める。そして、茎がどんどん破れ広がるとともに、氷の花もしだいに大きくなります。最後は導管も破れ、地中も凍って水を吸い上げる事ができず、氷の花も見られなくなります。

この植物以外にも霜柱を作る種類があります。カメバヒキオコシ・シロヨメナ・カシワバハグマ・アキチヨウシ・アズマヤマアザミなどです。(赤字植物の分布は東北地方以南です)(駒野)



サザンカ (ツバキ科) 山茶花... 植栽木

花の無い時期に咲く貴重な耐寒性常緑高木です。樺の漢名の“山茶花”が、サザンカの名前として間違っって定着したようです。一般には葉が大きく花弁や雄しべが筒状のものがツバキ、葉が小さく花弁や雄しべが分かれて散るのをサザンカと呼んでいます。(駒野)



カシラダカ (ホオジロ科)

ホオジロに良く似ていますが、脇腹にある茶色のすじ模様と、冠羽を逆立てることが特徴です(ちなみにホオジロの腹は茶色)。夏羽のオスは頭と顔が黒くなりますが、冬羽はオスメスほぼ同色です。(入岡)

イベントのスケジュールなどは裏面「1月・2月のイベント情報」をご覧ください